

ウミウシ類の手作り模型 (天神島臨海自然教育園)

ウミウシ類は貝殻の退化した巻貝のなかまで、天神島にはこれまでの調査で100種以上がみつかっています。

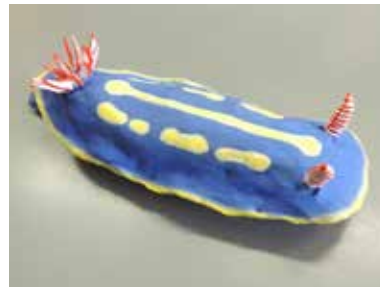
生きている時には美しいウミウシ類も、標本にすると色彩は失われてしまいます。また、アメフラシのような一部の種類をのぞいて全長数mm～数cmと小型であるため、形や模様を観察するのに苦労します。そこで、博物館で制作したのがウミウシ類の拡大模型です。おもな材料は紙ねんどで、えらの部分には発泡スチロールやトレーシングペーパーなどが使われています。当初の模型は写真を見ながら紙ねんどに絵具で彩色していましたが、インクジェット転写プリント用紙を導入することで写真を紙ねんどに張り付けることが可能になり、従来に増して詳細な模様や色彩の再現ができました。



ネズミウミウシの模型



ダイダイウミウシの模型



絵の具で彩色したアオウミウシの模型

馬堀自然教育園のササ (馬堀自然教育園)

ササの仲間は、開花の機会が少ないことや、どの種類も花や葉の形質が良く似ていることから、分類が非常に難しいといわれています。



園内に繁茂するアズマネザサ



アズマネザサの葉鞘の毛 (矢じり)

馬堀自然教育園の園路沿いでは、関東でもっとも普通に見られる「アズマネザサ」が見られます。本種はイネ科メダケ属に含まれ、葉が細長く（長さ15～20cm、幅1.5～2.2cm）、葉の下面に毛がなく、葉鞘の毛が短いという特徴があります。横須賀および三浦半島地域には、シブヤザサ（葉の下面に毛がある）やトヨオカザサ（葉鞘の毛が長い）といったアズマネザサによく似たササの仲間も分布しています。教育園のササと比較してみると面白いかもしれません。

自然教育園だより

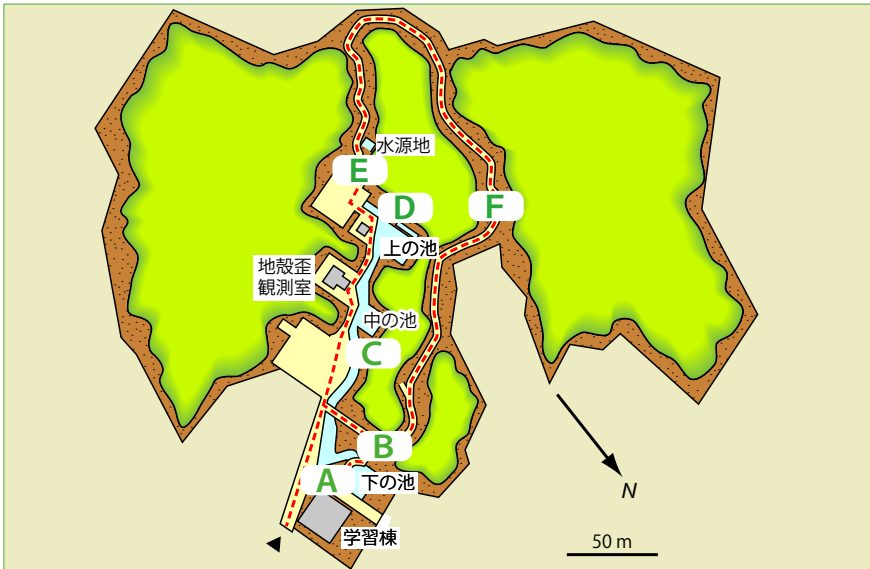
横須賀市自然・人文博物館付属 馬堀自然教育園 / 天神島臨海自然教育園

Vol.10 No. 2
(2017年秋号)

2017年9月5日発行
横須賀市自然・人文博物館
046-824-3688

馬堀のみどころ (8~11月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



写真下の括弧内には撮影した月と場所(地図中のポイントと対応)を示しています。観察の目安にしてください。



コウヤボウキ (11月, B)



カネタタキ♀ (10月, E)



オオモンシロナガカメムシ (8月, B)



オンブバッタ (8月, C)



アブラゴケの一種 (9月, F)



イチモンジセセリ (10月, C)



ムラサキシキブ (11月, C)



キイロスズメバチ(働きバチ) (10月, F)



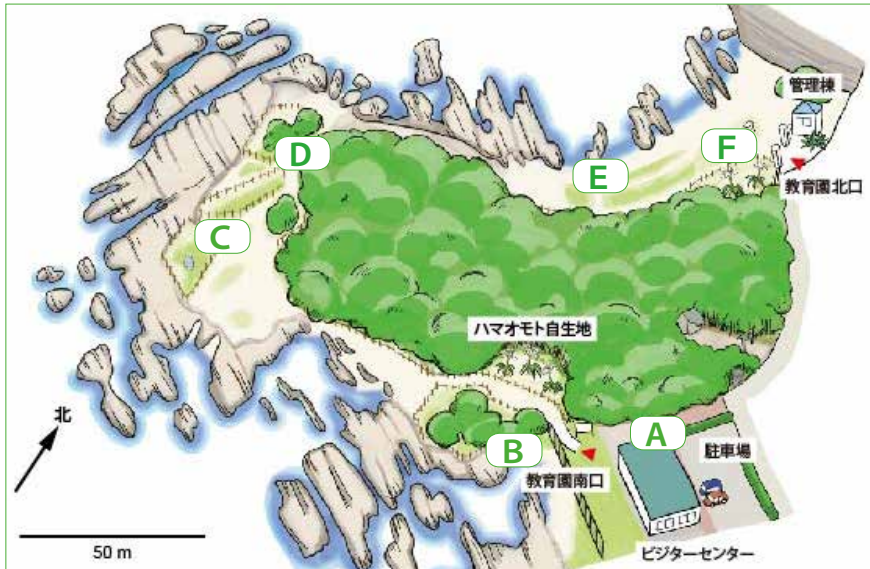
ハマキゴケ (9月, A)



コセアカアメンボ (10月, D)

天神島のみどころ (8~11月)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----



夕焼けとハチジョウススキ (11月, A)



タマガイ類の卵塊 (11月, B)



ハマカンゾウ (9月, D)



イソカネタタキ♂ (9月, C)



モリチャバネゴキブリ (8月, F)



アカズムカデ (9月, F)



イソギク (11月, A)



トベラの果実 (11月, D)



アジアイトトンボ (9月, F)



ニホンカナヘビ (9月, E)

行事案内

今年度の行事についての詳細はリーフレット等をご覧ください

天神島ガイドツアー

天神島臨海自然教育園では、毎月第4日曜日に園内の自然を案内するガイドツアーを開催しています。

7月からは、ガイドツアー参加者に博物館オリジナル缶バッジのプレゼントをはじめました。お気軽にご参加ください。時間：10:30～11:30(4～9月) 13:00～14:00(10～3月)、参加費：1人50円

秋のきのこ

馬堀自然教育園のきのこを観察します。日時：10月14日(土) 10:00～15:00、参加費：1人50円

つくって学ぶ!しだ・こけテラリウム

馬堀自然教育園のシダやコケを観察しながら自宅に飾れるテラリウムを作ります。日時：11月5日(日) 13:00～16:00、参加費：1人200円

博物館本館 企画展示

「実物のない展示会～自然科学と二次資料～」

博物館本館では、恐竜の化石レプリカやバードカービングなどの模型、学芸員のスケッチや写真といった二次資料(実物でない資料)を多数展示しています。きねんスタンプや昆虫ぬり絵コーナーもあります!

展示は11月5日(日)まで。

展示解説

日時：10月1日(日) 11月4日(土) 14:00～15:00
会場：特別展示室
参加費：無料



企画展示の様子

自然教育園のできごと

天神島に降った雹(ひょう)

7月18日、関東地方の広い範囲で激しい雷雨となり、都心では雹が降ったことがニュースになりました。天神島にも雹が降り、ちょうど花ざかりを迎えたばかりのハマオモトとスカシユリが被害を受けました。

天神島の西側では、海風の影響が加わりハマオモトの茎が折れたり葉が傷ついたりするなどの被害ができました。一日の荒天ですっかり風景が変わってしまい、自然の脅威をひしひしと感じました。

県の天然記念物に指定された当初から区画されているハマオモトの自生地では、木々が風をやわらげたようで、比較的軽い被害で済みまし。7月下旬にはそれ以降に成長してきたつぼみが開花しはじめ、また活気を取り戻しました。



雹の被害を受けたハマオモト

馬堀自然教育園産のササかざり

7月に馬堀自然教育園の中央広場とそのまわりの園路の除草を行いました。フェンスや電線にからみつクズやフジ、テイカカズラなどの除去や、高さが2mを超えるアズマネザサの伐採によって、園内の視界が随分開けました。伐採したササは、本館の『季節展示「七夕」』でかざった他、本館に近接する商店街のアーケードで七夕かざりに利用していただきました。



伐採の様子



季節展示「七夕」



商店街の七夕かざり

スズメバチに注意

馬堀自然教育園では、以下のスズメバチが夏～秋によく見られます。園路散策の際はお気をつけください。



オオスズメバチ



キイロスズメバチ



コガタスズメバチ

横須賀市自然・人文博物館と付属自然教育園のお問合せ

博物館(本館)：横須賀市深田台95 電話046(824)3688 Fax.046(824)3658

天神島臨海自然教育園：横須賀市佐島3-7-3 電話(Fax.)046(856)0717

馬堀自然教育園：横須賀市馬堀町4-10-3 電話(Fax.)046(841)5727

◎博物館や教育園の情報は下記ホームページでもご覧いただけます
<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp>



博物館ホームページ